

北海道森林管理局庁舎（北海道札幌市中央区宮の森3条7丁目70番） に利用した木材に係る炭素貯蔵量（CO₂換算）

延べ床面積	国産材 利用量	国産材の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)	木材全体 利用量	木材全体の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)
6,676 m ²	438 m ³	323 t-CO ₂	438 m ³	323 t-CO ₂

この表示は、林野庁「建築物に利用した木材の炭素貯蔵量の表示ガイドライン」（令和3年10月1日付け3林政産第85号林野庁長官通知）に準拠し、この建築物に利用した木材が貯蔵している炭素（CO₂換算）の量を示すものです。木材は、森林が吸収した炭素を貯蔵しており、木材を建築物等に利用していくことは、「都市等における第2の森林づくり」としてカーボンニュートラルへの貢献が期待されています。

【計算式】

木材の材積(m³) × 密度(t/m³) × 炭素含有率 × 44/12 = 炭素貯蔵量(CO₂換算) (t-CO₂)

【計算】

○ フローリング	ミズナラ	6.95	m ³	×	0.592	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	7.5	t-CO ₂
○ フローリング	アサダ	51.77	m ³	×	0.635	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	60.3	t-CO ₂
○ フローリング	シラカンバ	5.42	m ³	×	0.496	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	4.9	t-CO ₂
○ フローリング	ヤチダモ	0.74	m ³	×	0.479	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	0.6	t-CO ₂
○ 構造材	トドマツ	135.00	m ³	×	0.348	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	86.1	t-CO ₂
○ 外装・内装材	エゾマツ	230.00	m ³	×	0.374	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	157.7	t-CO ₂
○ 羽目板等	カラマツ	5.23	m ³	×	0.435	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	4.2	t-CO ₂
○ 羽目板等	トドマツ	2.47	m ³	×	0.348	t/m ³	×	0.500	×	44/12	=	1.6	t-CO ₂
												計	323.0 t-CO ₂

（責任者名） 北海道森林管理局 総務企画部 経理課 経理課長 （連絡先） TEL 050-3160-6281

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/mieruka.html> ← ※炭素貯蔵量計算シートはこちら→

